

## 事業報告書（令和3年度）

事業名 世界の宝石 瀬戸内海を磨く 海底探検隊

団体名 特定非営利活動法人 グリーンパートナーおかやま 担当者名 金谷啓紀

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

### 1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

令和3年11月13日

香川県小豆郡土庄町小豆島沖で海底ごみ

参加対象者は岡山市民、岡山県民、香川県民であった。

参加者 56名

8:30 新岡山港集合

9:00 新岡山港出発

10:00 四海漁港着

到着すると、土庄町の関係者が出迎えに来られており、時間の関係により集合写真を撮りました。



土庄町職員、四海漁業組合員と集合写真

以下、活動報告書は別添とする。

2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ

この活動を10年続けている。最初からESDの視点で行ってきていると考えている。

3. 取組の成果(参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など)

初めて参加した人たちについては、特に印象に残ったという声が上がっている。  
普段見えない海底ごみを見ることにより、環境教育上大きな成果があったと考える。  
啓発効果はすごいものがあると感じている。

4. 今後の課題と展望

継続していくことが大切だとあらためて思い知らされている。  
日本国中から、環境先進都市岡山市、環境先進県岡山県と言われるようになりたいものだ。